

ワイヤレスアクセスポイント(WAP)でのワイヤレスマルチキャストフォワーディング(WMF)の有効化

目的

Wireless Multicast Forwarding(WMF)は、ワイヤレスネットワーク上でトラフィックを転送するための効率的な方法です。マルチキャストのターゲットメンバーのみにトラフィックを送信することで、送信の問題を解決します。WMFはInternet Group Management Protocol(IGMP)を使用して、グループの参加者を追跡します。一般に、対象ホストのみがマルチキャストを受信する必要がある場合に有効になります。この機能を有効にすると、ネットワークのワイヤレス接続を改善するのに役立ちます。

この記事では、ワイヤレスアクセスポイント(WAP)でワイヤレスマルチキャスト転送を有効にする方法について説明します。

適用可能なデバイス

- WAP500シリーズ
- WAP300シリーズ

[Software Version]

- 1.0.0.15 — WAP571、WAP571E
- 1.0.1.7 — WAP361

ワイヤレスマルチキャスト転送の有効化

ステップ 1 : アクセスポイントのWebベースのユーティリティにアクセスし、Wireless > Wireless Multicast Forwardingの順に選択します。

注 : オプションは、WAPのモデルによって異なる場合があります。この例では、WAP571が使用されています。

Getting Started

Run Setup Wizard

▶ Status and Statistics

▶ Administration

▶ LAN

▼ **Wireless**

Radio

Rogue AP Detection

Networks

Wireless Multicast Forwarding

Scheduler

Scheduler Association

MAC Filtering

Bridge

QoS

ステップ 2 : Wireless Multicast Forwarding Enableチェックボックスにチェックマークを付けます。

Wireless Multicast Forwarding

Wireless Multicast Forwarding: Enable

Save

ステップ 3 : [Save] をクリックします。

Wireless Multicast Forwarding

Wireless Multicast Forwarding: Enable

Save

これで、WAPでワイヤレスマルチキャスト転送が正常に有効になりました。

[この記事の関連ビデオを見る...](#)

[シスコの他のテクニカルトークを表示するには、こちらをクリックしてください](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。